

平成25年1月24日（木）

北の国・森林づくり技術交流発表会で 「雷別ドングリ倶楽部の活動」を発表

平成25年1月24～25日、北海道立道民活動センター「かでの2・7」（札幌市）において、北海道森林管理局主催の北の国・森林づくり技術交流発表会が開催され、道内各森林管理署のほか、各振興局、高校、林業関係研究機関等から36の森林・林業に関する発表が行われました。

釧路湿原森林環境保全ふれあいセンターからは、「新たな植樹への取組み ～ボランティアとともに～」と題して、今年度、雷別地区国有林で雷別ドングリ倶楽部の皆さんと一緒に実施した植樹についての発表を行いました。発表した内容は、パッチ状の地拵（刈り払い）と植樹を一貫して実施する取組を紹介したもので、審査員からは興味深い取組との評価をいただきました。

また、根釧西部森林管理署真竜森林事務所からは、「パイロットフォレストに対する意識とニーズ ～地域住民への情報発信のあり方に関する基礎研究～」と題して、地域で実施したアンケートを元に、パイロットフォレストでのイベント等のあり方や今後の情報発信の方法等についての詳細な研究結果が発表されました。

当センターの発表については、残念ながら入賞とはなりませんでしたが、今回の発表により、来年度のボランティア活動に向けて更なる意気込みを持つことができました。



課題発表の様子